











〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				取付キット類			希望小売価格 (税込)		
				他社部品手配	型番	主な付属品			
H27/4~H27/11	S321M系 S331M系	純正ラジオ付車 注12	W2D	RD-N002 + KY-10P <sup>Ⓞ</sup>	 注20	2,200円 + 1,650円	注14,20 24		
			D2	KK-Y40D II <sup>Ⓞ</sup>	 P 注21	2,750円	注14,17 18,19		
		M.OPのオーディオレス車 注13	×	取付不可					


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「[フローティングモデル適合情報](#)」等でご確認ください。

- (注12) インテグレートCD・AM/FM付ステレオ付車（クルーズターボ、クルーズに標準）、AM/FMラジオ+インパネセンターポケット付車（デラックス、スペシャル“クリーンバージョン”、スペシャルに標準）、およびディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合。
- (注13) オーディオレス車の場合は、純正ブラケットが装着されていないため取付不可（純正ブラケットはディーラーオプションのナビ/オーディオとセットになっており、ブラケット単体のディーラーオプション設定はありません）。
- (注14) 純正フロントドアスピーカーなし車の場合は、別途スピーカーの取付けが必要になります（スピーカー可否表参照。なお、ディーラーオプションで「フロントスピーカー」の設定があります）。
- (注17) 取付キットに同梱のパネル（L、R）をステレオ本体に取付ける際は、パネルの取付穴が純正ブラケットに重ならず共締めできないため、ステレオ本体とパネルの間に厚さ1mmのスペーサー類を挟んで取付ける必要があります。
- (注18) 車両にリアスピーカー用の配線がないため、取付キットに同梱のリアスピーカー用配線コネクタ（6P）は使用しません。
- (注19) ワイド2D窓用パネルを同梱しているFH-4600等の場合、配線キット KY-10P<sup>Ⓞ</sup>（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注20) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）は、電源ケーブル RD-N002（希望小売価格2,200円、税込）、および配線キット KY-10P<sup>Ⓞ</sup>（希望小売価格1,650円、税込）使用で取付け可。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等/2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く）の場合、RD-N002は不要です。
- (注21) KK-Y40D II<sup>Ⓞ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）等が同梱されています。
- (注24) 2014年~2015年のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-ZH0999WS等/2013年~2014年の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW09等にはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨できません。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

